

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 秋川牧園

コード番号 1380 URL <http://www.akikawabokuen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 秋川 正

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部次長

(氏名) 原田 良人

TEL 083-929-0630

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,248	△2.2	△3	—	22	△48.2	8	△68.0
24年3月期第3四半期	3,322	1.9	26	23.0	42	152.3	26	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 8百万円 (△66.9%) 24年3月期第3四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	1.99	—
24年3月期第3四半期	6.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	4,073	1,303	32.0	312.33
24年3月期	3,862	1,307	33.8	313.22

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,303百万円 24年3月期 1,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,310	△2.4	1	△97.4	40	△33.3	22	△18.5	5.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	4,179,000 株	24年3月期	4,179,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	5,638 株	24年3月期	5,638 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	4,173,362 株	24年3月期3Q	4,173,362 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災後の復興需要による緩やかな景気回復の兆しや政権交代による円高傾向の緩和が見られたものの、中国を中心とした新興国の成長鈍化などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、引き続きデフレの影響で低価格志向が続いていることや、飼料を中心とする原材料価格の高騰など、継続して厳しい環境にあります。

このような状況の中、当社の主たる販売先である産直型の生活協同組合及び宅配会社に対する主力の鶏肉及び鶏卵の販売が前年を下回ったため、売上高は減少いたしました。利益面につきましては、飼料を中心とする原材料価格の高騰、鶏肉の販売量の減少、鶏卵の販売単価の低下等により減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、32億48百万円（前年同期比2.2%減）、営業損失は3百万円（前年同期は26百万円の利益）、経常利益は22百万円（前年同期比48.2%減）、四半期純利益は8百万円（前年同期比68.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(産直畜産事業)

主に産直型の生活協同組合及び宅配会社へ販売している鶏肉、冷凍加工食品、鶏卵等で構成される産直畜産事業につきましては、冷凍加工食品の販売は堅調に推移したものの、一般市販鶏肉の販売価格が相場低迷に伴い下落した影響もあり、全体では売上高は前年同期を下回りました。利益面につきましては、飼料を中心とする原材料価格の高騰、鶏肉の販売量の減少、鶏卵の販売単価の低下等により減益となりました。（なお、飼料価格の高騰や鶏卵相場の低迷時に備えた安定基金からの補填金収入は営業外収益で計上するため、営業利益段階では増益要因にはなりません。）

この結果、産直畜産事業の売上高は、26億47百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は1億99百万円（前年同期比20.3%減）となりました。

(総合宅配事業)

当社の食品を中心に会員宅に毎週商品をお届けする会員制宅配事業「スマイル生活」につきましては、新しく事業展開を始めた全国宅配の会員数が首都圏を中心に伸長したことにより、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、売上高の増加と粗利率の向上により、損益は改善いたしました。

この結果、総合宅配事業の売上高は、5億1百万円（前年同期比2.9%増）、営業損失は2百万円（前年同期は11百万円の損失）となりました。

(牛乳製造卸売事業)

牛乳や乳製品を生産、販売している牛乳製造卸売事業につきましては、新容器による商品開発を行い、地元量販店での販売展開を再開したことにより、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、生産を担う(有)むつみ牧場と、製造を担う(有)あきかわ牛乳の生産性向上等により、損益は改善いたしました。

この結果、牛乳製造卸売事業の売上高は、41百万円（前年同期比3.7%増）、営業損失は13百万円（前年同期は14百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、2億10百万円増加し、40億73百万円となりました。これは主に、有価証券が1億円、受取手形及び売掛金が77百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億13百万円増加し、27億69百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1億39百万円、長期借入金が70百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、13億3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月18日に公表いたしました業績予想を修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更 (減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更が損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	733,055	686,222
受取手形及び売掛金	537,045	614,354
有価証券	20,447	120,546
商品及び製品	55,373	92,486
仕掛品	229,621	249,825
原材料及び貯蔵品	68,006	70,670
その他	167,501	236,410
貸倒引当金	△672	△1,122
流動資産合計	1,810,378	2,069,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	669,909	656,287
土地	791,763	791,763
建設仮勘定	20,932	19,439
その他（純額）	313,319	320,530
有形固定資産合計	1,795,924	1,788,020
無形固定資産		
のれん	77,957	67,969
その他	17,438	12,988
無形固定資産合計	95,396	80,957
投資その他の資産	161,295	134,768
固定資産合計	2,052,616	2,003,746
資産合計	3,862,995	4,073,139
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	313,129	452,542
短期借入金	1,167,857	1,201,312
未払法人税等	26,319	6,312
賞与引当金	19,360	12,153
その他	263,846	262,085
流動負債合計	1,790,512	1,934,405
固定負債		
長期借入金	459,841	530,743
退職給付引当金	181,955	189,114
役員退職慰労引当金	50,824	52,841
その他	72,676	62,564
固定負債合計	765,297	835,262
負債合計	2,555,809	2,769,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	554,541	554,541
利益剰余金	40,798	36,614
自己株式	△3,573	△3,573
株主資本合計	1,305,916	1,301,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,269	1,738
その他の包括利益累計額合計	1,269	1,738
純資産合計	1,307,185	1,303,470
負債純資産合計	3,862,995	4,073,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	3,322,908	3,248,189
売上原価	2,595,628	2,548,489
売上総利益	727,280	699,700
販売費及び一般管理費	701,210	702,837
営業利益又は営業損失(△)	26,069	△3,137
営業外収益		
受取利息	859	777
受取配当金	972	1,023
補填金収入	25,277	21,118
保険返戻金	6,372	15,554
その他	5,104	6,237
営業外収益合計	38,586	44,711
営業外費用		
支払利息	21,749	19,314
その他	62	65
営業外費用合計	21,812	19,379
経常利益	42,844	22,194
特別利益		
固定資産売却益	1,027	2,323
受取保険金	—	5,235
その他	62	—
特別利益合計	1,089	7,559
特別損失		
固定資産売却損	767	738
固定資産除却損	1,104	3,774
災害による損失	—	4,863
特別損失合計	1,872	9,376
税金等調整前四半期純利益	42,061	20,376
法人税、住民税及び事業税	15,557	14,198
法人税等調整額	441	△2,157
法人税等合計	15,998	12,041
少数株主損益調整前四半期純利益	26,062	8,335
四半期純利益	26,062	8,335

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,062	8,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	522	468
その他の包括利益合計	522	468
四半期包括利益	26,584	8,804
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,584	8,804

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	産直畜産	総合宅配	牛乳製造卸売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,756,118	486,989	40,487	3,283,596	39,312	3,322,908
セグメント間の内部売上高 又は振替高	81,170	2,186	46,093	129,450	194,792	324,242
計	2,837,288	489,176	86,581	3,413,046	234,105	3,647,151
セグメント利益又は損失 (△)	250,677	△11,182	△14,102	225,392	△6,620	218,771

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、牛乳宅配事業及び物流部門等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	225,392
「その他」の区分の利益	△6,620
のれんの償却額	△13,132
全社費用（注）	△179,569
四半期連結損益計算書の営業利益	26,069

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	産直畜産	総合宅配	牛乳製造卸売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,647,785	501,239	41,995	3,191,020	57,168	3,248,189
セグメント間の内部売上高 又は振替高	85,908	2,198	47,258	135,365	193,169	328,534
計	2,733,693	503,438	89,253	3,326,386	250,338	3,576,724
セグメント利益又は損失 (△)	199,780	△2,514	△13,180	184,085	△4,108	179,976

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、牛乳宅配事業及び物流部門等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	184,085
「その他」の区分の利益	△4,108
のれんの償却額	△9,988
全社費用（注）	△173,126
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△3,137

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。